

# 喜界町における航路減便の影響について

喜界町議会フェリー減便対策特別委員会（2026年7月6日）

喜界町役場企画観光課  
九州産業大学地域共創学部 行平真也

# 喜界町における航路減便の影響調査の概要について

- 喜界町では航路減便の影響を把握するため、下記の2つのアンケート調査を実施するとともに、関係事業者に対してヒアリング調査を行った。
- 本調査報告書では、実施したアンケート結果の再解析を行い、航路減便の影響の把握を行った。

- フェリー運航体制変更に関するアンケート調査

実施期間：2025年9月14日～同年10月10日

対象：喜界町における事業者

回答率：発送件数459件中、回答181件（回答率 39.4%）

結果の概要：減便の影響について181件中94件（51.9%）において「ある」と回答した。

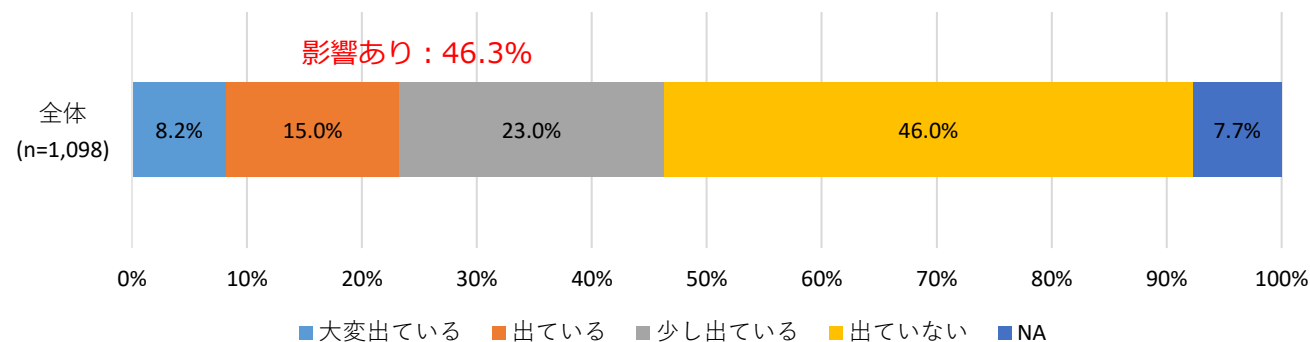
- 喜界町の公共交通に関するアンケート調査（フェリー航路関連部分のみ抜粋）

実施期間：2025年9月12日～同年10月10日

対象：喜界町全世帯

回答率：配布件数3,629件中、回答1,098件（回答率30.3%）

結果の概要：減便の影響について、46.3%の回答者が何らかの影響が出ていると回答した。



減便の影響について（n=1,098）

# **1. フェリー運航体制変更に関するアンケート調査の分析**

# フェリー運航体制変更に関するアンケート調査の概要

- ・ 実施期間：2025年9月14日～同年10月10日
- ・ 対象：喜界町における事業者
- ・ 回答率：発送件数459件中、回答181件（回答率 39.4%）

## ・ アンケート項目

【問1】 事業所・会社・団体名等を教えてください。

【問2】 業種を教えてください。（一番近い業種を一つお選びください）

【問3】 経営主及び団体長（回答している方）の年代を教えてください。

【問4】 フェリーの運航体制変更に伴い、経営及び事業運営に関して影響がありますか？

【問5】 問4で「② 影響がある」を選んだ方にお聞きします。

どのような影響がでていますか？ 内容や理由を教えてください。

【問6】 問4で「② 影響がある」を選んだ方にお聞きします。

影響に対して取り組んでいること、また、今後取り組む予定があれば内容を教えてください。

【問7】 フェリーの運航に対して、どのような対策を望みますか？（複数選択可）

【問8】 問7で「② 曜日の変更」を選んだ方におたずねします。

現在の4便体制において希望する曜日をお選びください。（○は4つ）

【問9】 問7で「③ 運航時間の変更」を選んだ方におたずねします。

運航時間の変更について具体的な内容を教えてください。

【問10】 問7で「④ その他」を選んだ方におたずねします。

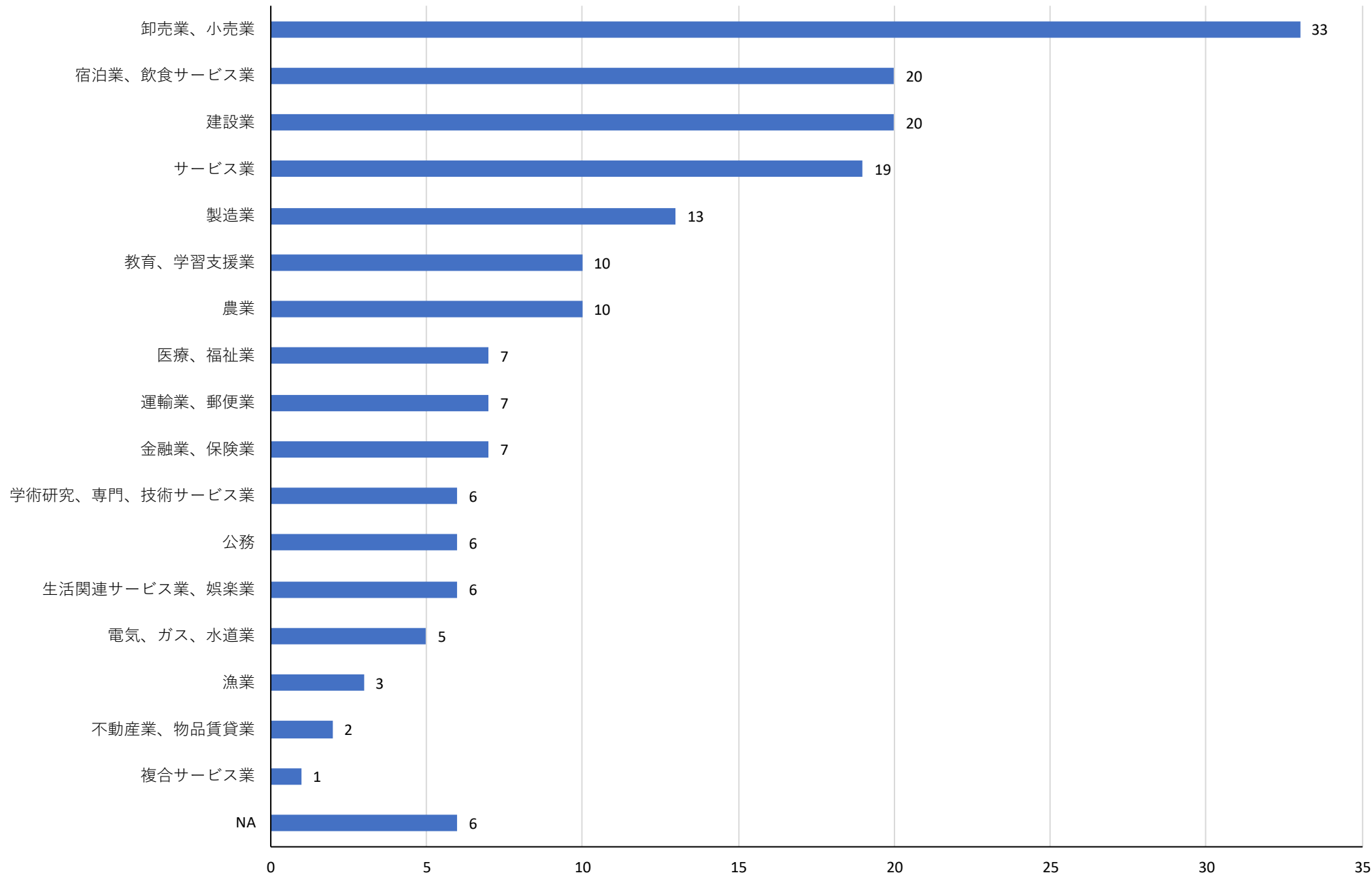
具体的な内容を教えてください。

【問11】 フェリー減便に関するご意向・ご要望を教えてください。

なお、自由記述回答は本報告書においては割愛している。

# 回答者の業種について (n=181)

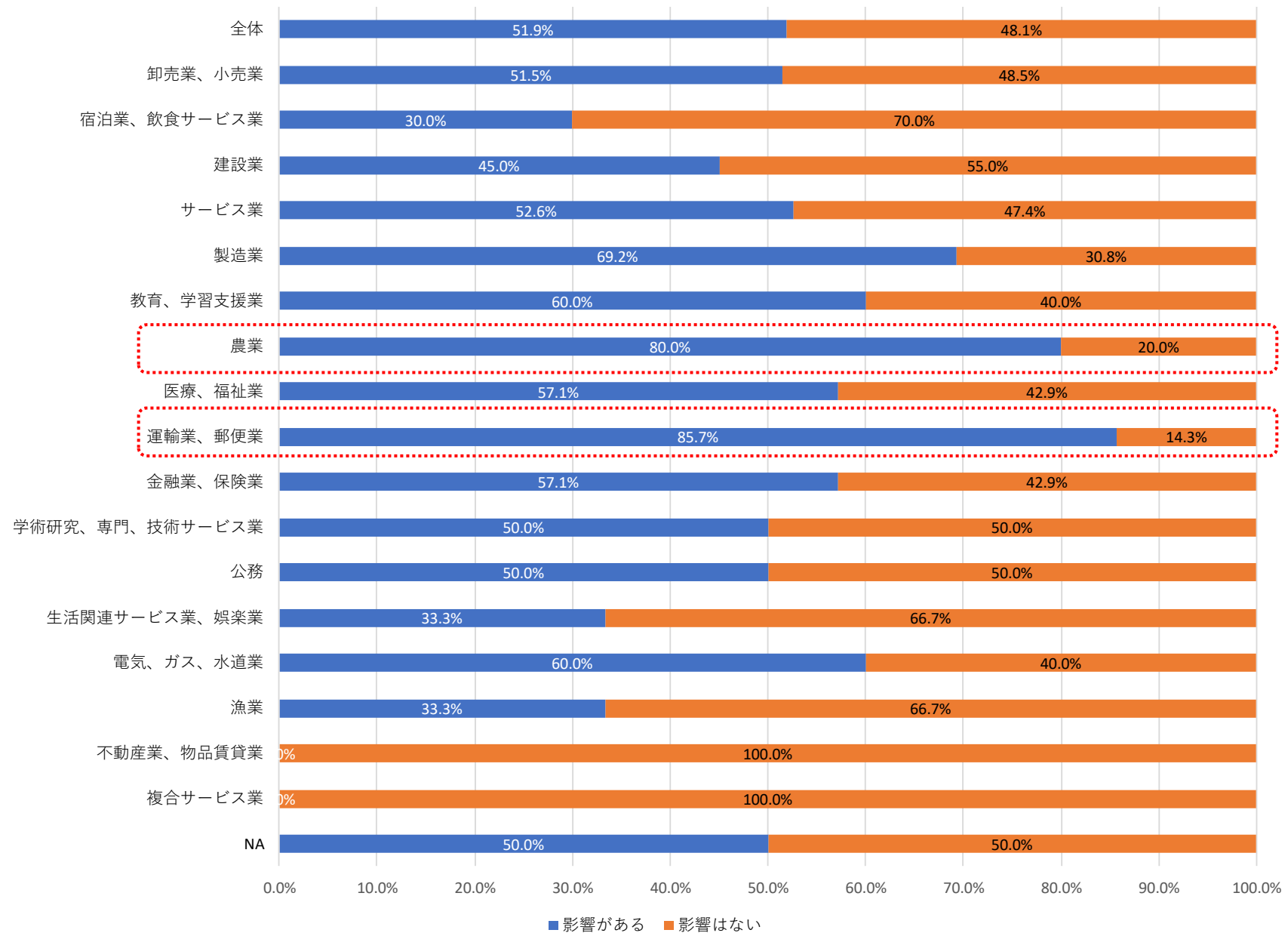
- 業種は「卸売業・小売業」が最も多く、次いで「宿泊業・飲食サービス業」が多かった。



回答者の業種について (n=181)

# 減便の影響について

- 減便の影響について181件中94件（51.9%）において「ある」と回答。影響は職種別において差があり、「**運輸業、郵送業**」、「**農業**」で「ある」とした割合が高く、80%を超えていた。



減便の影響の有無について

## 減便の影響と取り組みについて（抜粋）：運輸業・郵便業、農業

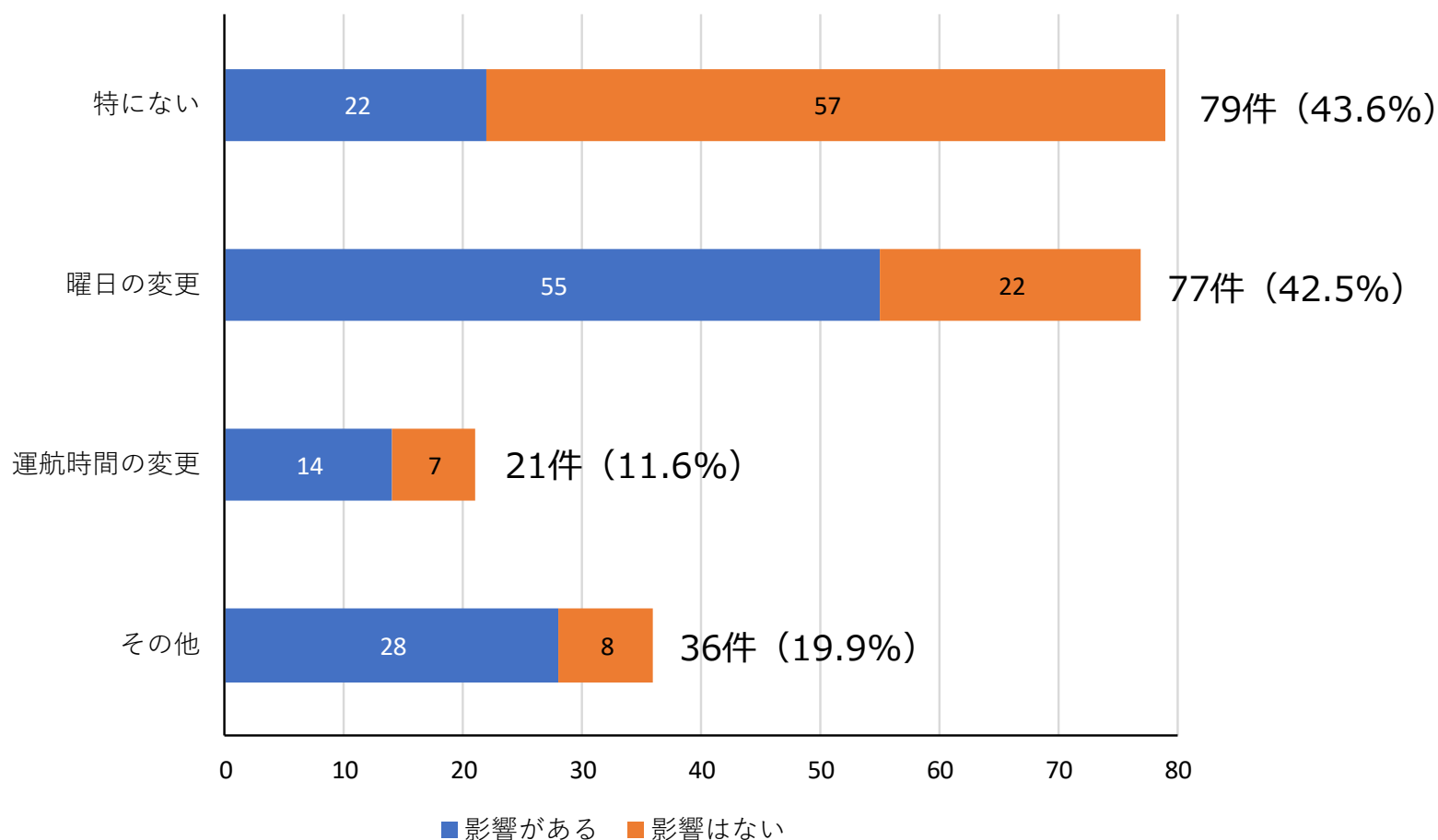
- ・ 運輸業・郵便業で航路の減便による影響を直接受け、大きな影響が出ている。
- ・ 農業では市場出荷においてフェリーを利用していることから、減便により出荷日が減ったとの声が散見されていた。また、それに伴う収穫作業の負担や、農業資材・飼料についても影響が出ている声があった。

### 運輸業・郵便業、農業における減便の影響と取り組みについて

| 各産業        | 減便の影響                                         | 影響への取り組み                                              |
|------------|-----------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
| 運輸業<br>郵便業 | まとまった量が配送されるが、配達する人手が限られており、配達が出来ないなど影響が出ている。 | 出勤時間を早める、外部業者に委託。従業員に無理してもらうこともある。                    |
|            | 荷物の受け入れに影響がある。                                | —                                                     |
|            | 資金請求について最優先で送付する必要があるが、便数の関係で業務に支障をきたしている。    | —                                                     |
|            | 経営存続に影響する可能性がある。                              | 今後に向けての情報を収集中                                         |
|            | 郵便物・荷物の送達が遅くなった。チルド扱いの品質確保が更に難しくなった。          | お客様への説明と周知                                            |
| 農業         | 出荷日が減った。                                      | 曜日の切り替え。果物類は腐れが出る。<br>指定発送日に送れない場合は断っている。             |
|            | 牛の運搬が更に遅れがちになった。                              | 競りが終わった後も長期間競り場に留め置かれてる牛の体調が悪くなったりしないようJAに頑張ってもらっている。 |
|            | 農業資材・飼料の搬入に影響                                 | 早めの注文予約                                               |
|            | 収穫作業の負担が増加。                                   | 収穫のタイミングをギリギリまで待って見極めるようにしている                         |
|            | 仕入れをまとめている。                                   | 在庫をかかえることになる                                          |

## フェリーの運航に対して望む対策（複数回答可）

- フェリーの運航に対して望む対策への設問に対しては「特にない」とした回答が79件と最も多かった。
- しかし、これらの回答には減便の影響がない事業者も含まれていることから、影響の有無ごとに望む対策について整理した。
- その結果、影響があるとした回答者のうち、  
望む対策が「曜日の変更」を対策として望む意見が多く、減便の影響があるとした58.5%の事業者が回答していた。  
また、「特にない」とした回答は22件（23.4%）であった。

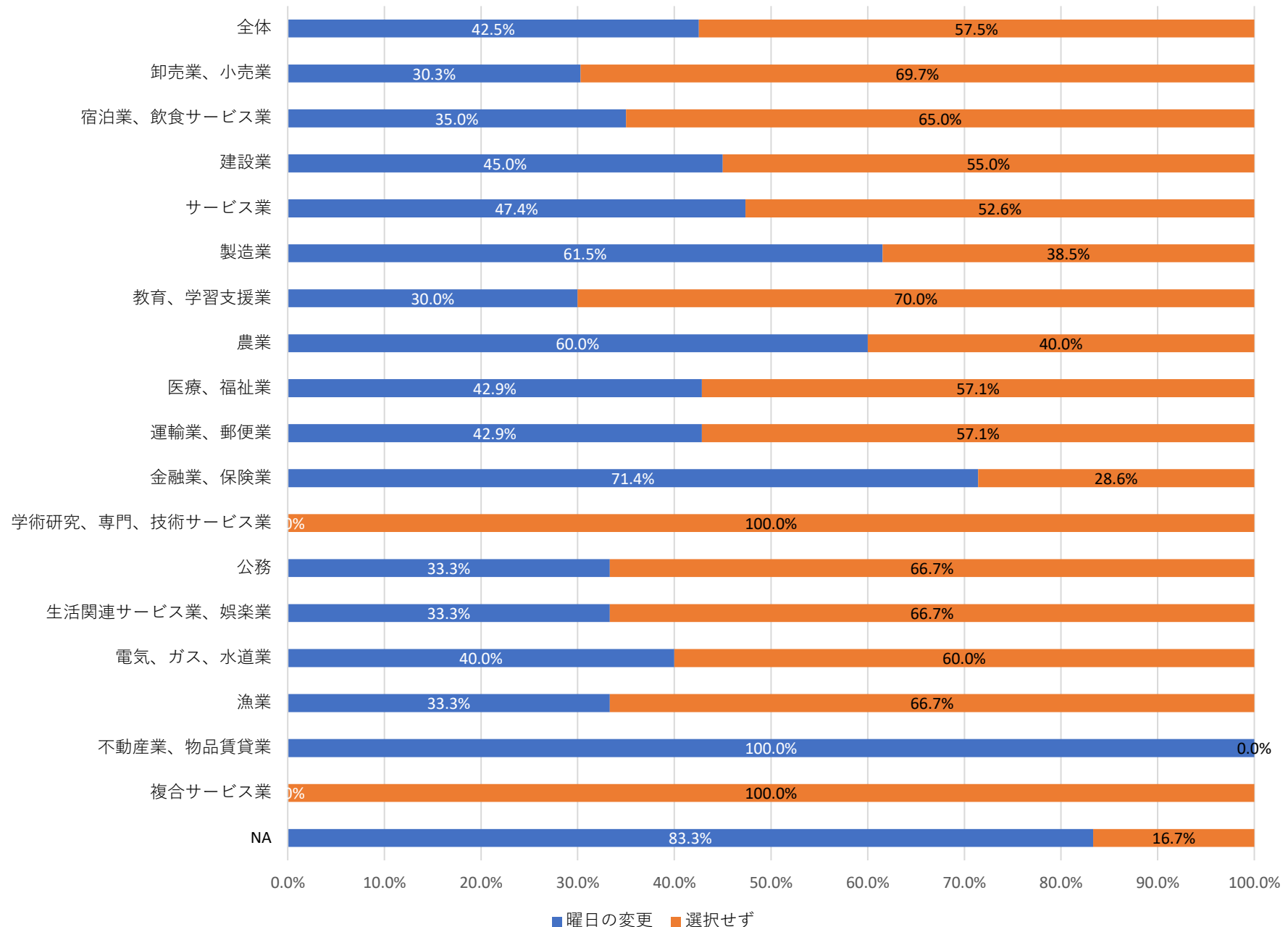


フェリーの運航に対して望む対策について  
( ) は回答者数に占める割合



## 業種別：曜日の変更を望む回答の割合

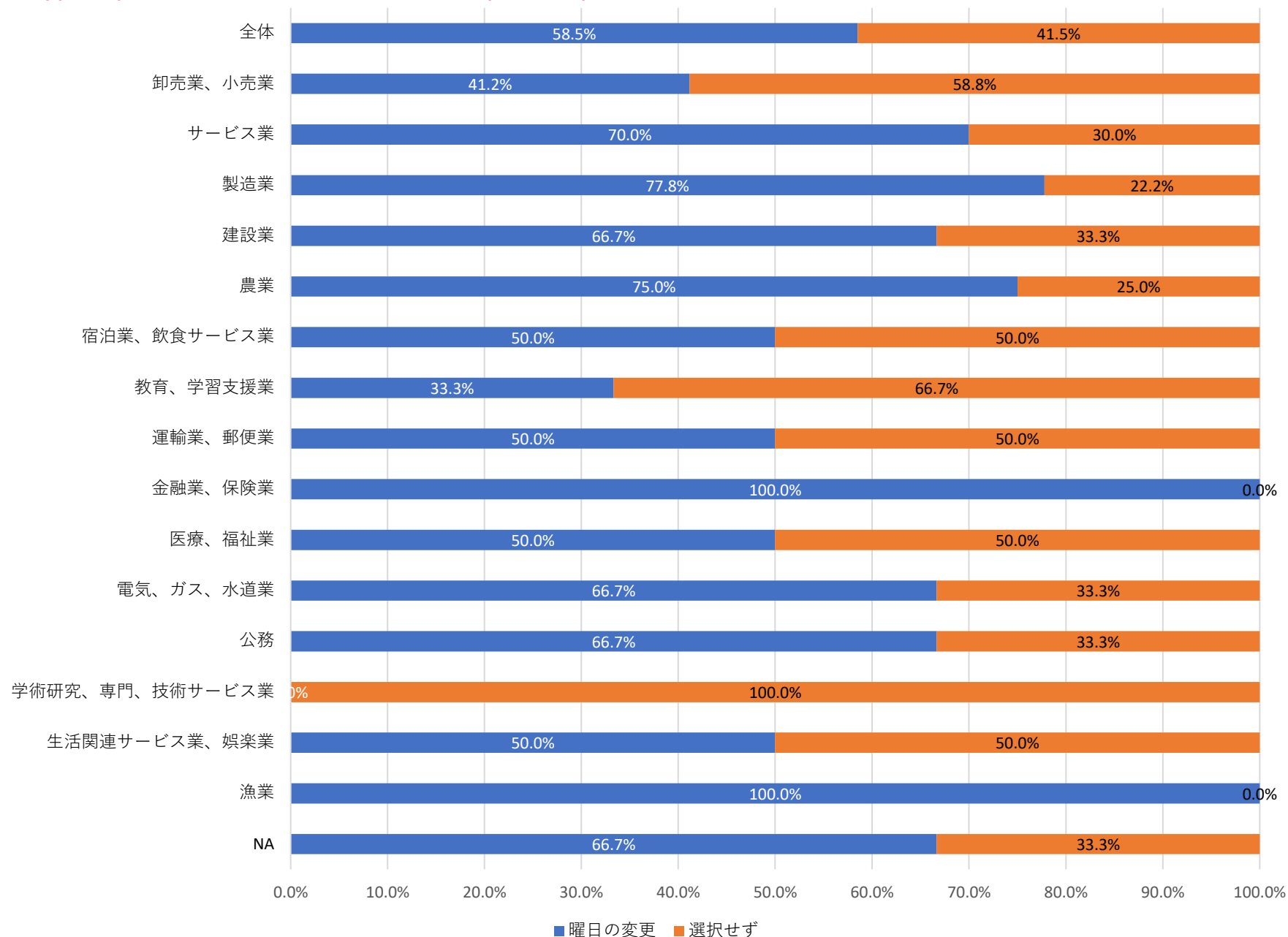
- 曜日の変更を望む回答の割合は、業種別では金融業、保険業では70%を、製造業、農業において60%を超えていた。



業種別における曜日の変更を望む回答の割合について

## 【影響があったとした回答者】業種別：曜日の変更を望む回答の割合

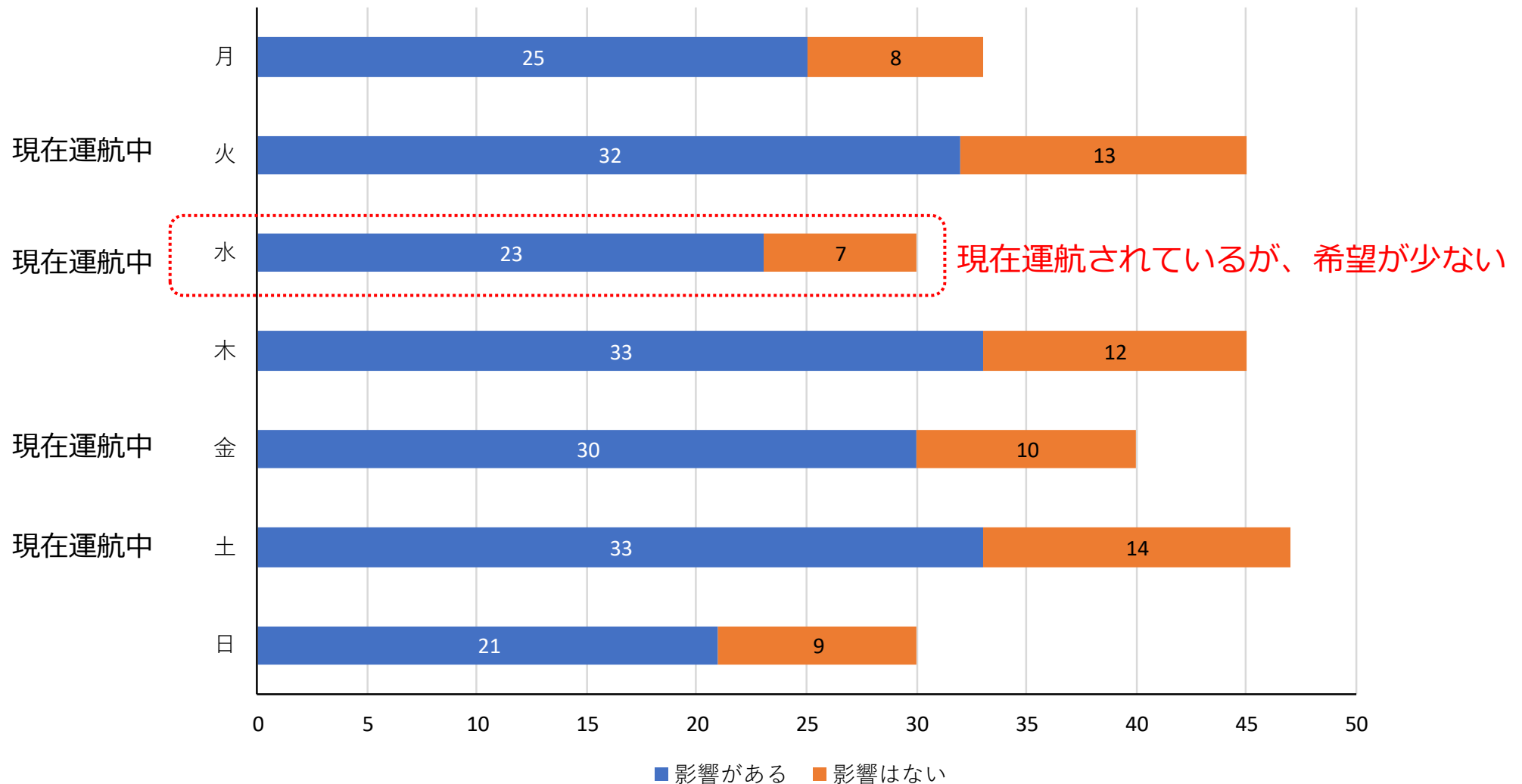
- 影響があったとした回答者について、業種別における曜日の変更を望む回答の割合を整理したところ、**金融業、保険業は100.0%、また、製造業と農業においては75%を超えていた。**



業種別における曜日の変更を望む回答の割合について（減便の影響があったとした回答者についてのみ抜粋）

## 4便体制において希望する曜日

- 週5便体制時：火・水・木・金・土
- 減便後（週4便）：火・水・金・土
- 土曜日の希望が最も多く、木曜日・火曜日と続いた。減便の影響があるとした回答者においても同様の傾向であるが、**運航している水曜日がやや少なかった**。



4便体制において希望する曜日について

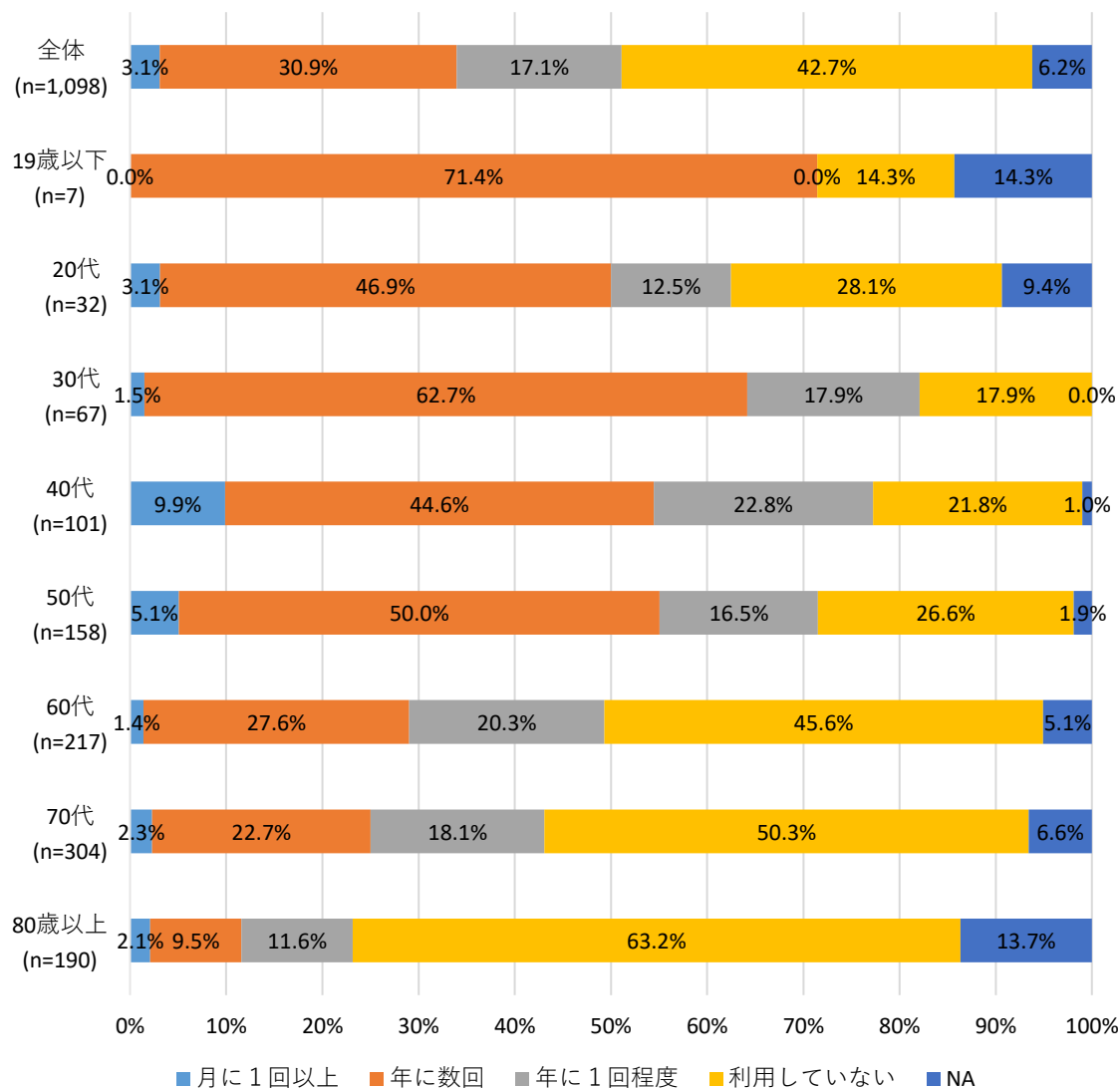
## **2. 喜界町の公共交通に関するアンケート調査の分析**

# 喜界町の公共交通に関するアンケート調査の概要

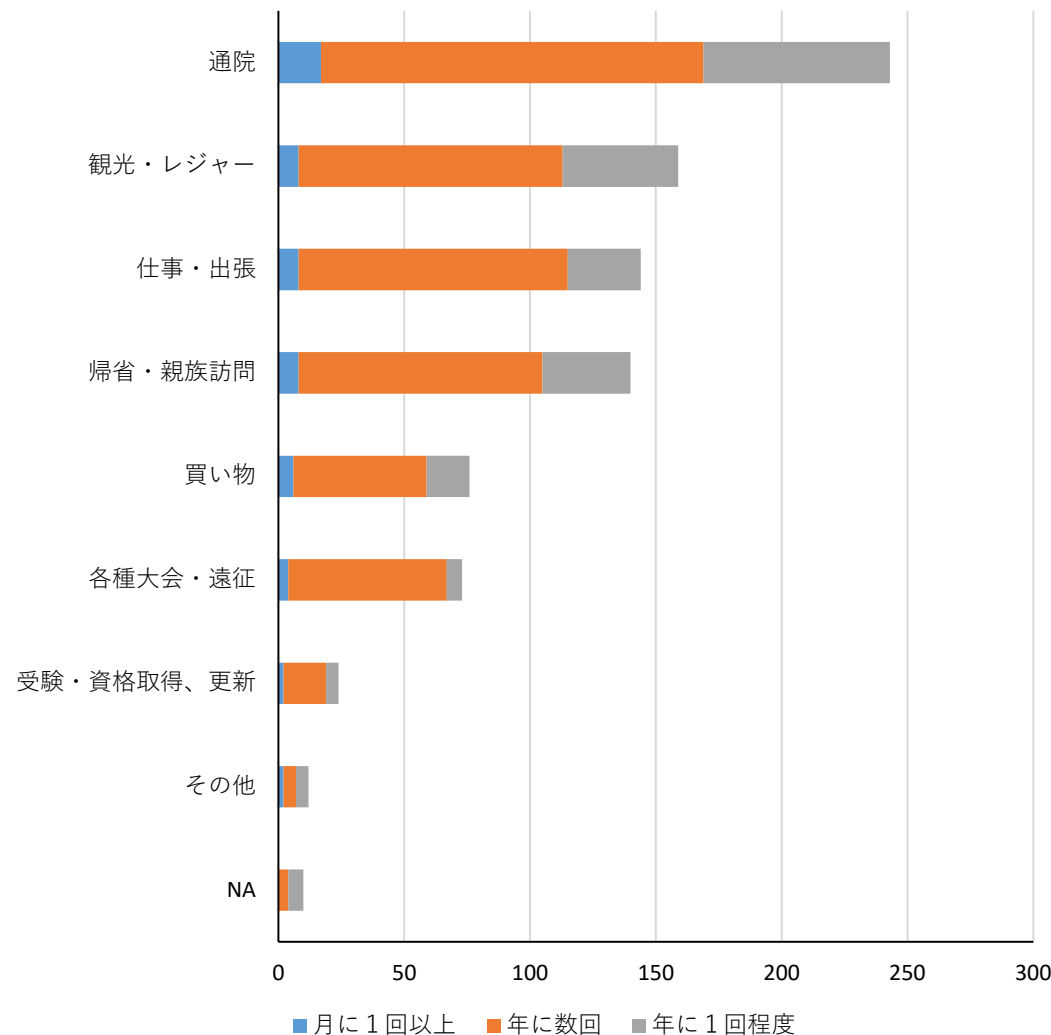
- 実施期間：2025年9月12日～同年10月10日。
  - 対象：喜界町全世帯
  - 回答率：配布件数3,629件中、回答1,098件（回答率30.3%）
  - アンケート項目（フェリーに関連する質問項目のみを抜粋）
    - 問36 この1年間の、フェリー（鹿児島発着）の利用頻度を選んでください
    - 問37 どういった目的で鹿児島発着のフェリーを利用しましたか
    - 問38 この1年間の、フェリー（名瀬発着）の利用頻度を選んでください
    - 問39 どういった目的で名瀬発着のフェリーを利用しましたか
    - 問44 フェリーの運航体制変更により、生活に影響は出ていますか
    - 問45 どのような影響が出ているでしょうか。理由と合わせて具体的にお書きください
    - 問46 発生した影響に対してご自身やご家族が行っている工夫や対応策をお書きください
    - 問47 喜界発着の出航時刻について、あなたの考えと、その理由をお書きください
    - 問48 喜界発着の曜日について、あなたの考えと、その理由をお書きください
    - 問49 現在の4便体制において希望する曜日をお選びください
    - 問50 フェリーに関するご意見があれば、ご自由にお書きください
- なお、自由記述回答は本報告書では割愛している。

# フェリーの利用頻度（鹿児島発着）と利用目的について

- 全体では「利用していない」が42.7%と最も多く、「月に1回以上」は3.1%に留まった。
- 年代別では、30代～50代で「年に数回」の利用が多い。一方、70代以上では利用していないの割合が高い。
- 利用目的は「通院」が最も多く、「観光・レジャー」、「仕事・出張」と続いた。



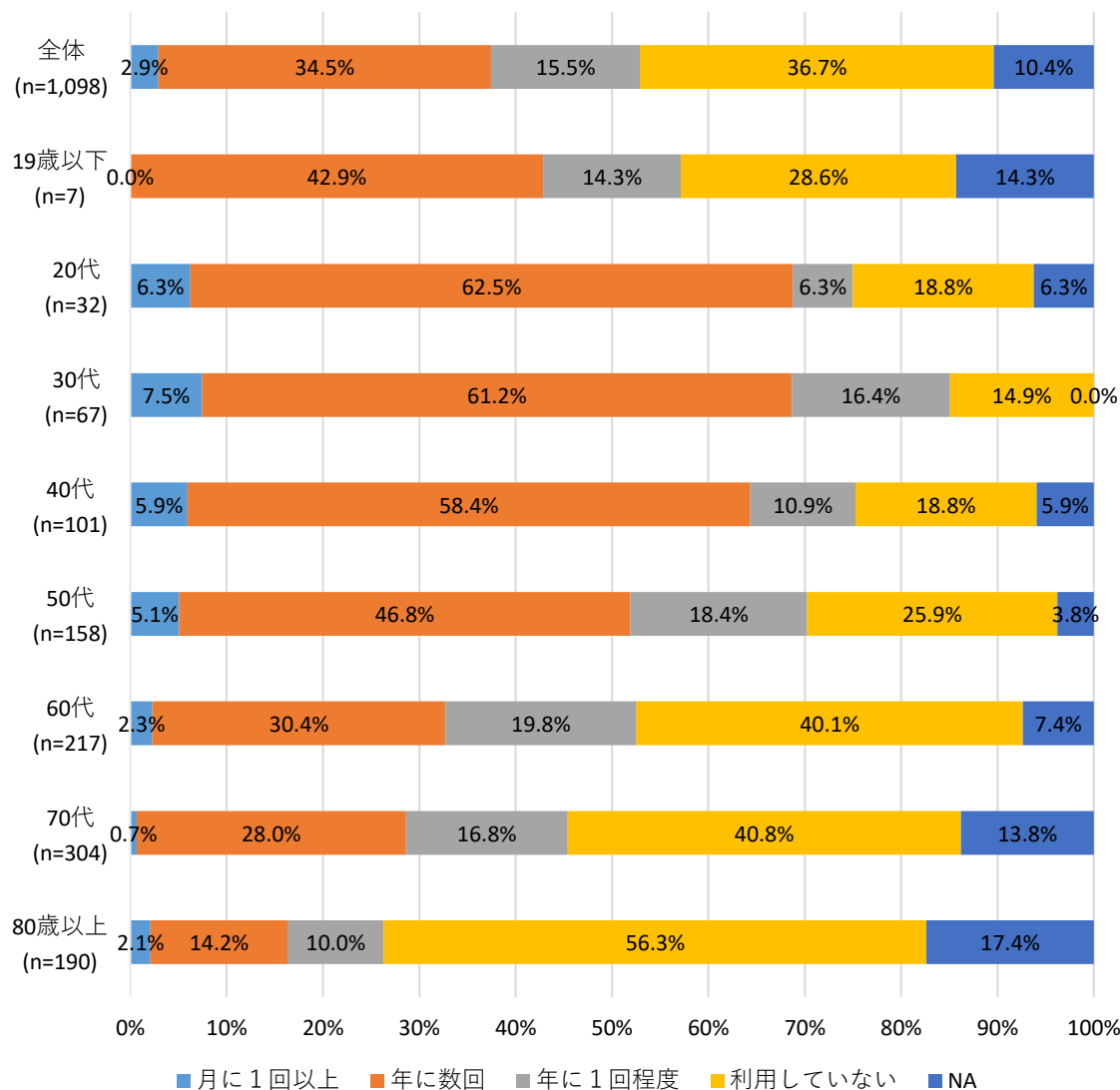
フェリーの利用頻度（鹿児島発着）



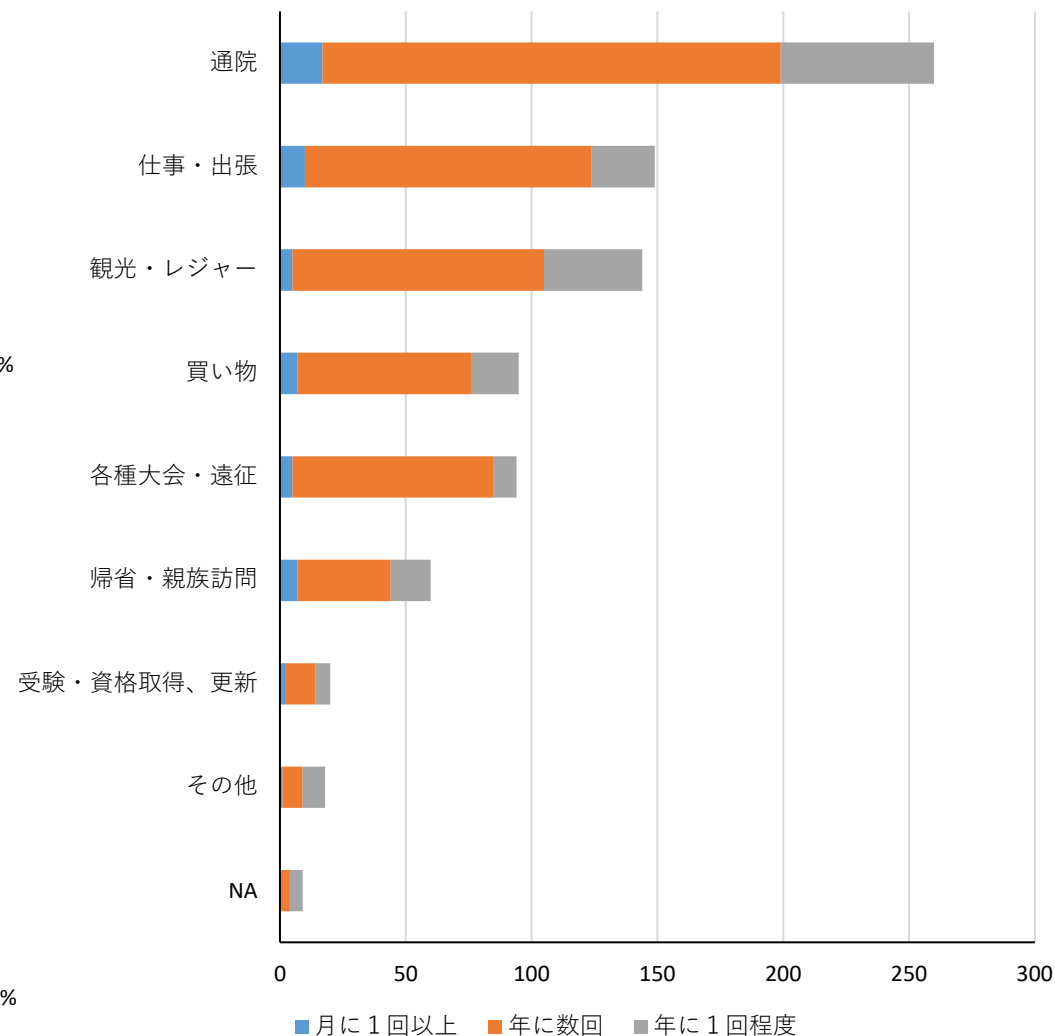
フェリー（鹿児島発着）の利用目的

# フェリーの利用頻度（名瀬発着）と利用目的について

- 全体では「利用していない」が36.7%と最も多いが、「年に数回」もほぼ同程度である。
- 年代別では、20代～50代で「年に数回」の利用が多い。一方、70代以上では利用していないの割合が高い。
- 利用目的は「通院」が最も多く、「仕事・出張」、「観光・レジャー」と続いた。



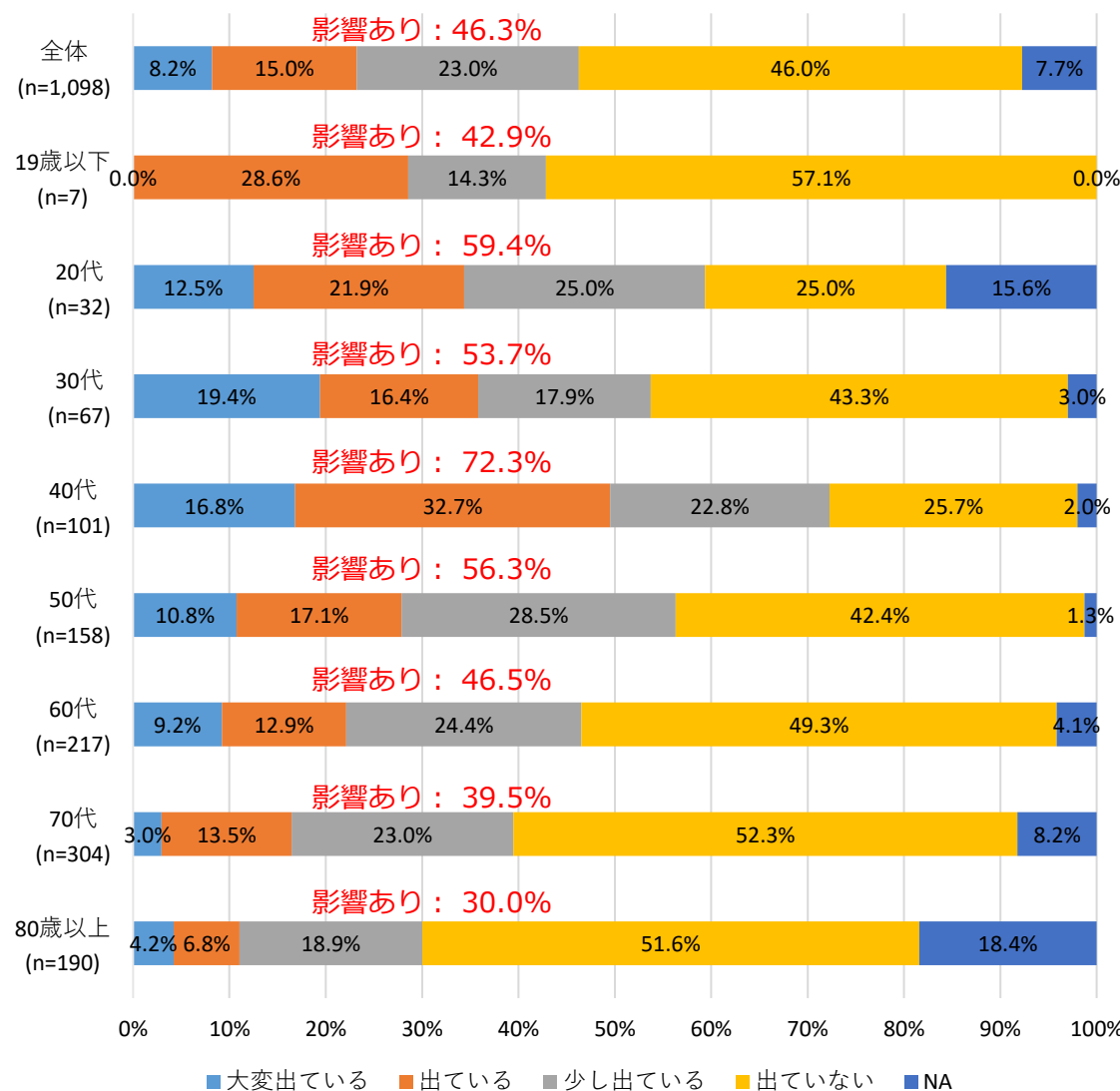
フェリーの利用頻度（名瀬発着）



フェリー（名瀬発着）の利用目的

# フェリー運航体制（減便）への影響について

- 減便の影響が出ているかについて、46.3%の回答者が影響が出ていると回答した。
- 年代別では特に40代において72.3%が影響が出ていると回答した。
- 70代以上においては「影響が出ていない」が半数を超えていた。

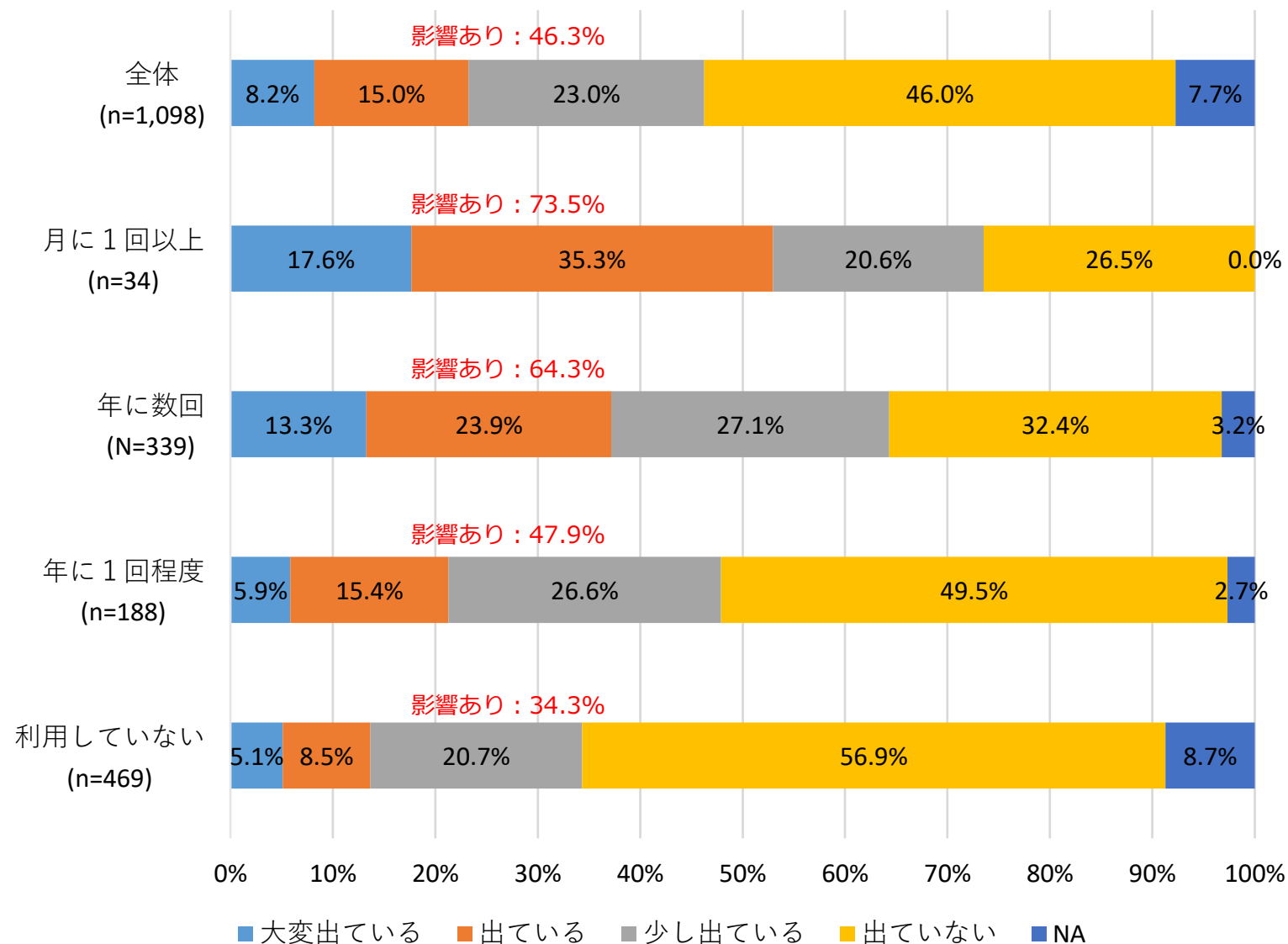


減便の影響について (n=1,098)



# フェリーの利用頻度（鹿児島発着）と減便の影響について

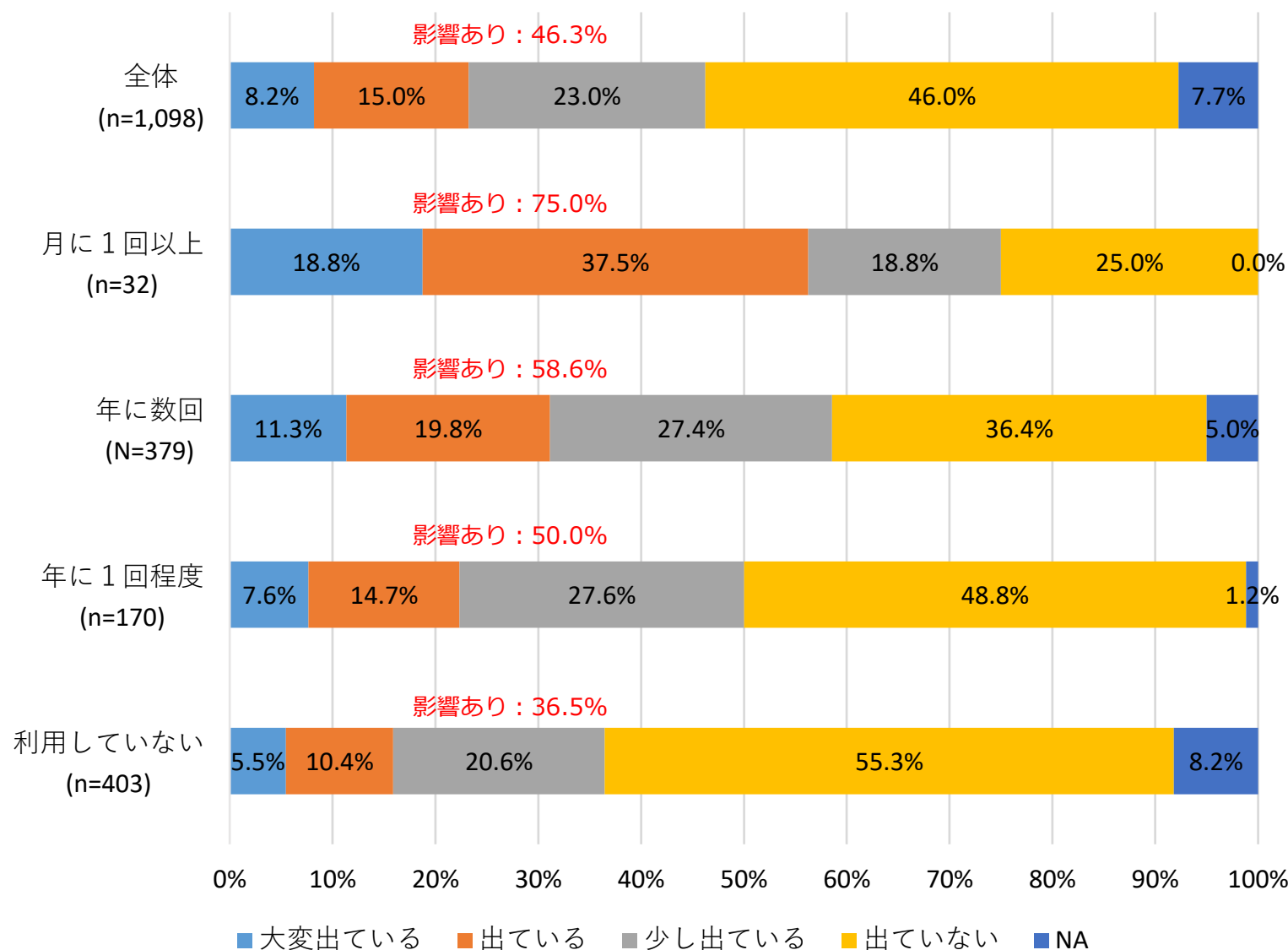
- 減便の影響が出ているとした回答の割合は利用頻度ごとに高くなっている。
- 特に月に1回以上利用する利用者では2割近くが「大変出ている」と回答している。
- 利用していないとした回答者では半数以上が影響を感じていない。



フェリーの利用頻度（鹿児島発着）別の減便の影響について

# フェリーの利用頻度（名瀬発着）と減便の影響について

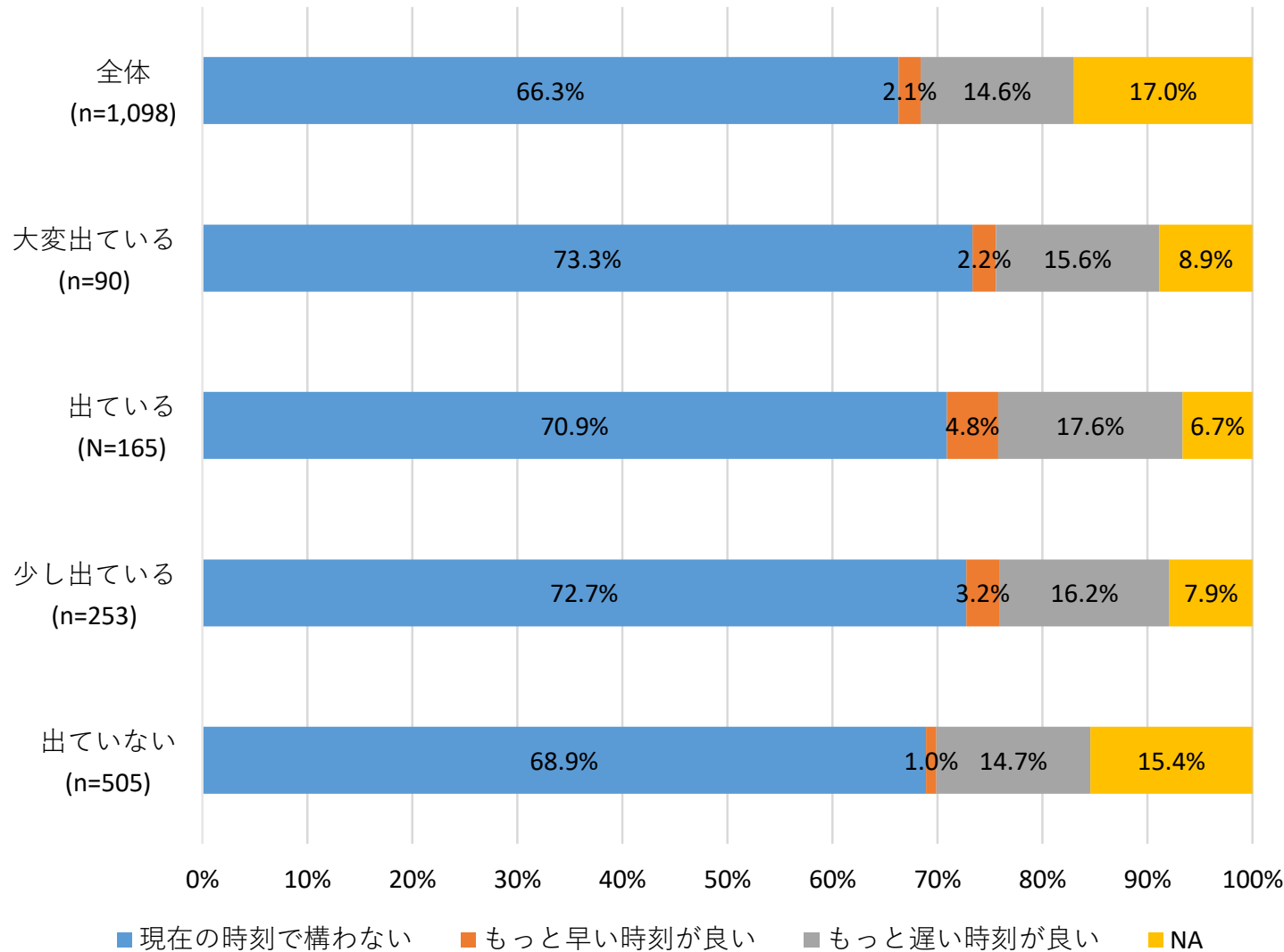
- 減便の影響が出ているとした回答の割合は利用頻度ごとに高くなっている。
- 特に月に1回以上利用する利用者では2割近くが「大変出ている」と回答している。
- 利用していないとした回答者では半数以上が影響を感じていない。



フェリーの利用頻度（名瀬発着）別の減便の影響について

## 喜界発着の出航時刻について

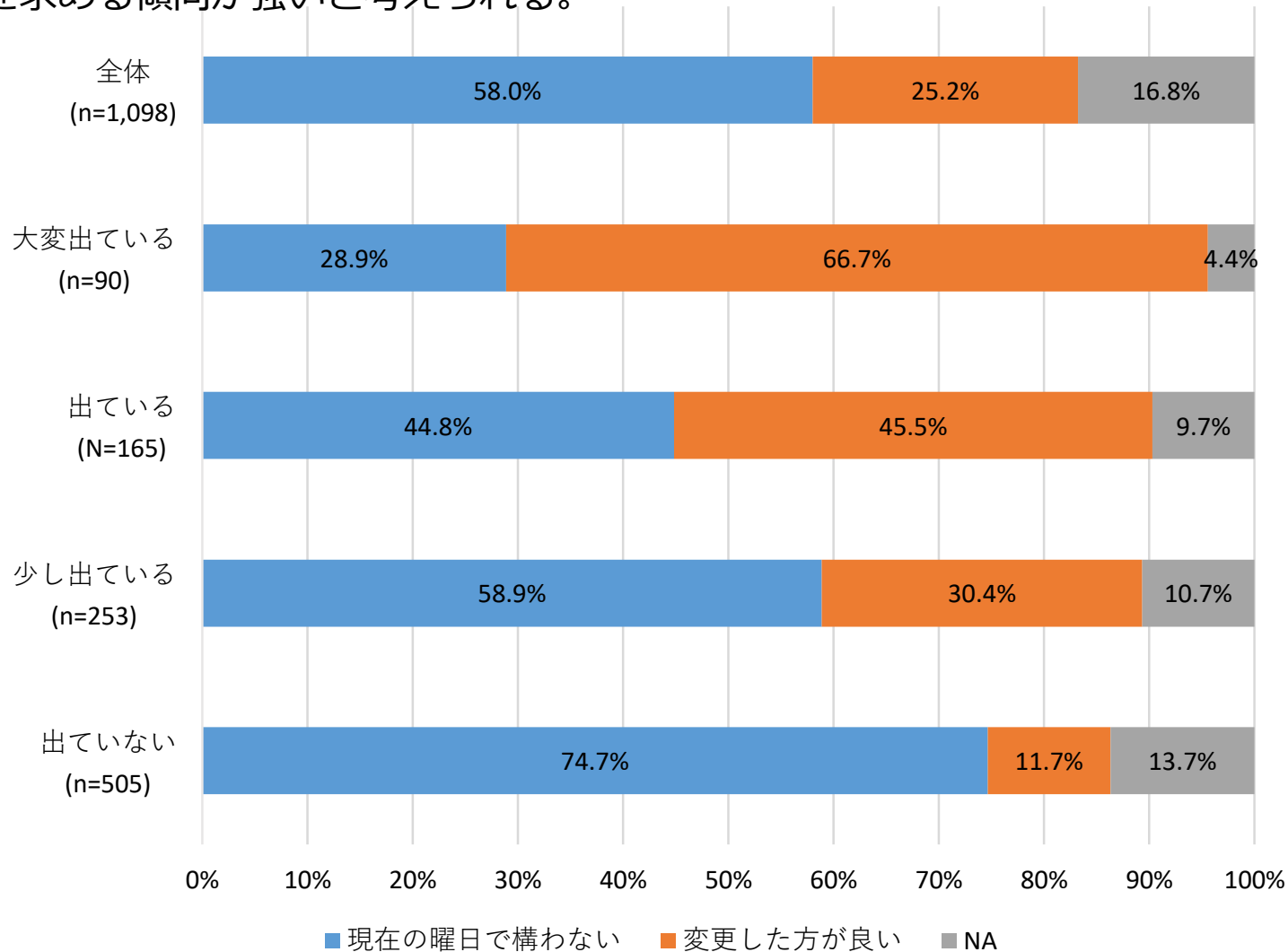
- 喜界発着の出航時刻については、全体の66.3%が「現在の時刻で構わない」と回答している。
- 減便後も出航時刻自体は変更されていないため、減便による影響の有無・程度別にみても、大きな相違はみられない。



減便の影響別の喜界発着の出航時刻についての考え方

## 喜界発着の曜日について

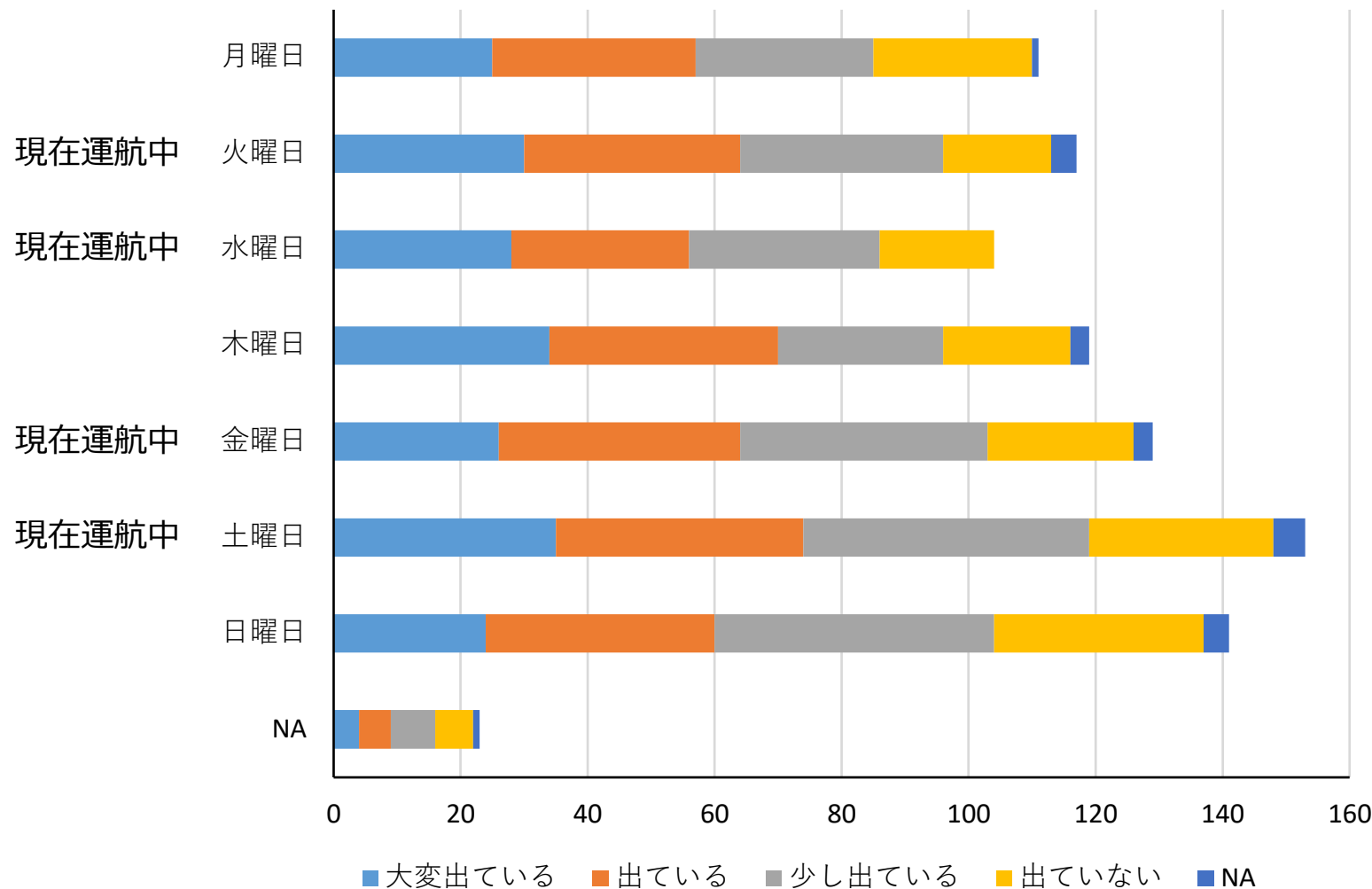
- 喜界発着の曜日について、全体では58.0%が「現在の曜日で構わない」と回答している。
- 減便の影響が「大変出ている」と回答者では「変更した方が良い」が66.7%であり、「現在の曜日で構わない」28.9%を大きく上回っている。
- 一方、影響が「出ていない」とした回答者では、「現在の曜日で構わない」が74.7%と多く、「変更した方が良い」は11.7%に留まる。このことから、減便の影響を強く受けている回答者ほど、現在の曜日からの変更を求める傾向が強いと考えられる。



減便の影響別の喜界発着の曜日についての考え方

## 現在の4便体制において希望する曜日について

- 喜界発着の曜日の設問において「変更した方がよい」とした回答者（277名）に対して、現在の4便体制において希望する曜日について回答を得た。
- 曜日別に整理したところ、「土曜日（運航中）」「**日曜日**」「金曜日（運航中）」の順に希望が多かった。



喜界発着曜日を変更した方がよいと回答した方の「現在の4便体制において希望する曜日」  
(減便の影響の有無ごとにグラフ化している)